



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 感染症 石川和宏

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 感染症科 石川和宏

# ウイルス感染症と診断された方を対象とした

## 重症化リスク因子に関する研究

### 1.研究の対象

2006年12月～2023年12月に当院にてRSウイルス感染症の診断を受けた方と、比較対照者としてパラインフルエンザ、ヒトメタニューモウイルス、COVID-19、ライノウイルス、アデノウイルスと診断された方。

### 2.研究の目的・方法

現在RSVワクチンにおいては60歳以上の方が接種対象となっています。今回、RSウイルス感染症の診断を受けた方で、血液腫瘍の患者さんや肺疾患のある患者さんについて、各検査項目やその他のウイルス性感染症と診断された方などと比較調査を行うことで重症化リスクを明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2026年3月31日までの予定です。

該当データの利用開始は、2024年1月29日を予定しております。

### 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、血液検査、画像検査、ウイルス感染症の有無及びその診断、合併症などの発生状況、カルテ番号 等